

2026 年 10 月

新たなヴィラブランド「ヴィラプリンス」第一号開業！進化を続けるプリンスグランドリゾート軽井沢の新たな幕開け

プリンスグランドリゾート軽井沢

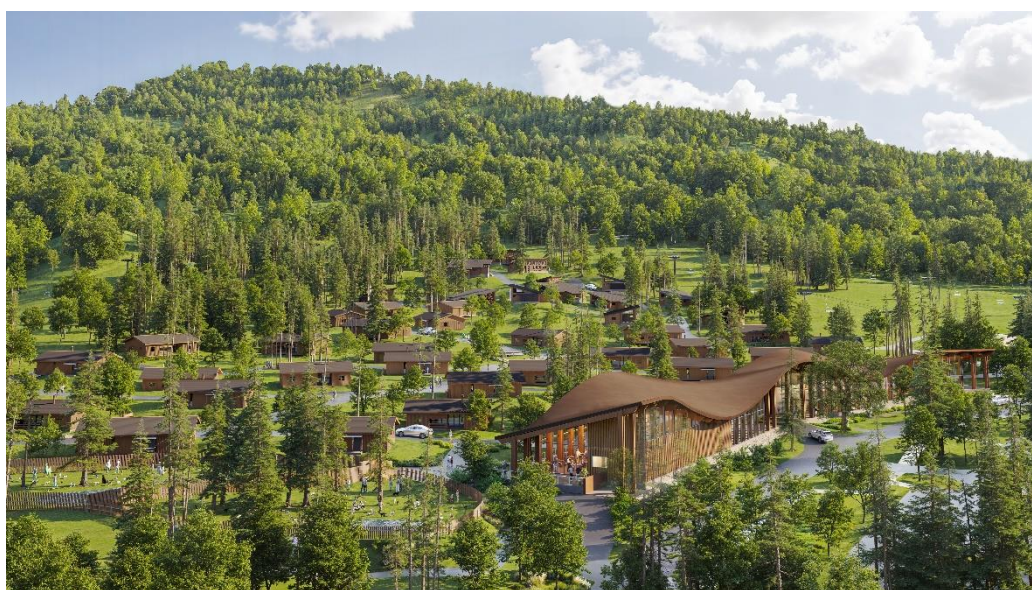
大規模リニューアルの新ホテル名称を「ヴィラプリンス軽井沢」に決定
第一弾となる「ヴィラプリンス軽井沢 東の杜」2027 年 7 月 30 日(金)開業
【ヴィラプリンス軽井沢 東の杜 予約開始日】2026 年 11 月 9 日(月)12:00NOON より

株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:金田 佳季)が運営するプリンスグランドリゾート軽井沢(長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢、総支配人:影山裕子)は、イーストおよびウエストコテージをヴィラ化する大規模リニューアルに伴い、ホテルエリアを再編するとともに、西武プリンスホテルズ&リゾーツの新ヴィラブランド「VILLA PRINCE(ヴィラ プリンス)」の第一号ホテルとして「ヴィラプリンス軽井沢」を展開いたします。その第一弾として、イーストエリアのヴィラの名称を「ヴィラプリンス軽井沢 東^{ひがし}の杜^{もり}」に決定し、2027 年 7 月 30 日(金)に開業します。

「ヴィラプリンス軽井沢 東^{ひがし}の杜^{もり}」は、コテージをヴィラにバリューアップする総事業費約 290 億円を投じる大規模リニューアルの第一弾として、プリンスグランドリゾート軽井沢のイーストエリアに誕生します。なだらかな地形を活かした自然と調和する設計デザインは世界的建築家・坂 茂氏によるもので、曲線の屋根が特徴的な「杜のテラス」には愛犬も同伴可能なオールデイダイニングやラウンジのほか、プライベートサウナ、フィットネスなどを設けます。

近年、愛犬を家族の一員として捉える価値観の浸透により、観光業においても愛犬との旅行需要が拡大しています。さらに富裕層市場の拡大や体験価値を重視した旅行需要の変化を捉え、西武プリンスホテルズ&リゾーツのペットツーリズムを牽引するサービスを展開することで、愛犬との滞在から国内外のファミリーやラグジュアリー層の長期リゾートステイまで、多彩なニーズに応える滞在体験の提供を目指します。また、「ヴィラプリンス軽井沢」という新たなホテルとして再編することに伴い、既存の「ザ・プリンス ヴィラ軽井沢」を「ヴィラプリンス軽井沢 中^{なか}の径^{みち}」へ名称変更いたします。さらに、ウエストエリアのコテージは、「ヴィラプリンス軽井沢 西^{にし}の峯^{みね}」、「ヴィラプリンス軽井沢 天^{あま}の庭^{にわ}」として、2028 年春以降、順次開業予定です。

軽井沢エリア全体の滞在価値を再構築するとともに、それぞれ異なる個性と魅力を備えたヴィラを展開することで、幅広いお客さまのニーズにお応えし、さらなる価値向上を図ってまいります。



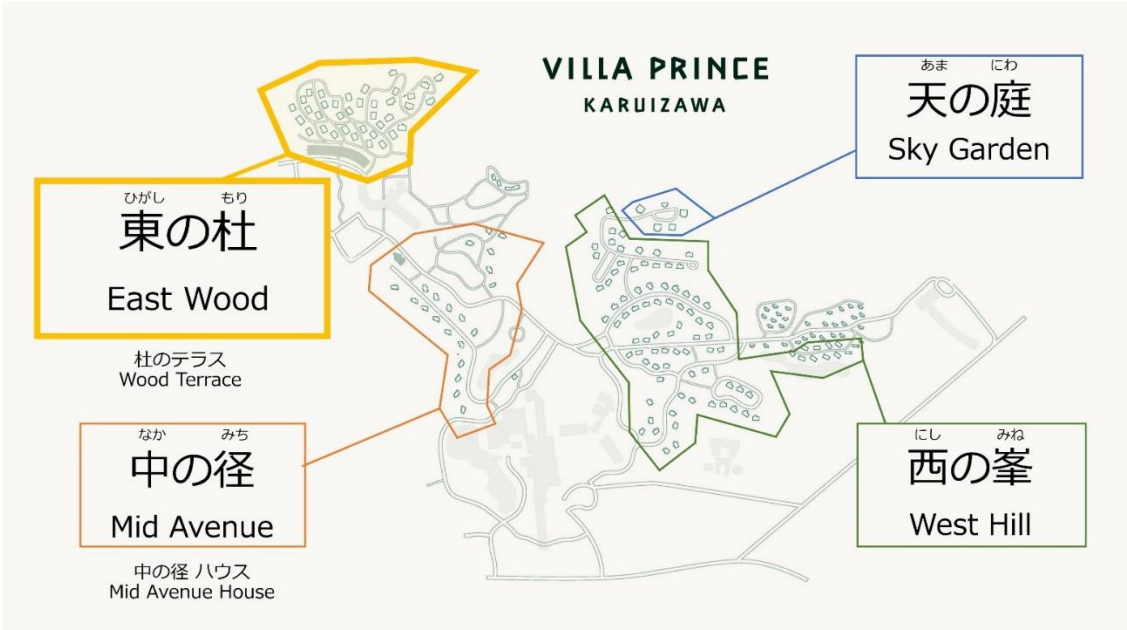
「ヴィラプリンス軽井沢 東の杜」全体 (完成イメージ)

◎本件に関する報道各位からのお問合せ
軽井沢プリンスホテル 広報担当
TEL:0267-42-8115 FAX:0267-42-8118
<https://www.princehotels.co.jp/karuizawa-area/>

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

「ヴィラプリンス軽井沢」概要

■エリア構成



※配棟計画は 2026 年 10 月 19 日時点のものです。

新ホテル名称		旧名称	開業予定日
VILLA PRINCE KARUIZAWA	ヴィラプリンス軽井沢 東の杜	イーストエリア ヴィラ	2027 年 7 月 30 日(金) 開業予定
	ヴィラプリンス軽井沢 中の径	ザ・プリンス ヴィラ軽井沢	2027 年 7 月 30 日(金) 名称変更
	ヴィラプリンス軽井沢 西の峯	ウエストエリア ヴィラ	2028 年春以降 順次開業予定
	ヴィラプリンス軽井沢 天の庭	ウエストエリア ヴィラ	

■各エリアの特徴と役割

軽井沢エリア全体の滞在価値を再構築するとともに、それぞれ異なる個性と魅力を備えたエリアを展開することで、多様化する国内外のラグジュアリー層のお客さまのニーズにお応えする機能とサービスを拡充させます。
プリンスグランドリゾート軽井沢のコンセプトである「世代をつなぐ森の五感体験」を実現する、さらに愛されるリゾートを目指してまいります。

ホテル名称	エリアにおける役割と主な客層	主な設備	今後の予定
ヴィラプリンス軽井沢 東の杜	愛犬家・スキーヤー 海外ラグジュアリー層	全ヴィラ坪庭付き温泉、暖炉 ドッグラン付きやスキーIN/OUT 計 41 棟	2027 年 7 月 30 日(金) 開業予定
ヴィラプリンス軽井沢 中の径	国内外ラグジュアリー層の 長期滞在拠点	別荘とホテルサービスを融合 別荘型宿泊施設 計 20 棟	2014 年 7 月開業 2027 年 7 月 30 日(金) 名称変更予定
ヴィラプリンス軽井沢 西の峯	海外ラグジュアリー層や 2 世代・3 世代ファミリー	最大 8 名まで宿泊できるヴィラ	2028 年春以降 順次開業予定
ヴィラプリンス軽井沢 天の庭	パーソナライズされた滞在体験を 求めるラグジュアリー層	最大 259 ㎡の専属バトラーサー ビス付きの絶景を望むヴィラ	

「ヴィラプリンス軽井沢 東の杜」について



ゆとりを持たせた配棟間隔のヴィラと「杜のテラス」

「ヴィラプリンス軽井沢 東の杜」は、「ヴィラプリンス軽井沢」を構成する4つのエリアの第一弾として2027年7月30日（金）に開業いたします。

ドッグフレンドリーな22棟を含む全41棟を増改築および新築するほか、レセプション棟・アクティビティ棟からなる「杜のテラス」を新設します。

スキージェンデに近いなだらかな地形を活かしたゆとりある配棟間隔で一部ヴィラでは自家用車で直接乗り入れを可能にするほか、ドッグ専用プールを備えた屋外ドッグランの整備やドッグフレンドリー機能の充実を図ります。

1. 自然との一体感とゆとりある滞在を提供する客室

ゆったりとした配棟間隔と1棟あたりの床面積を拡張します。ヴィラでのインルームチェックインを基本とし、一部エリアでは自家用車での乗り入れが可能になるなど、よりプライベートでゆったりとした滞在をお楽しみいただけます。

【特長】

- すべてのヴィラに坪庭が見えるかけ流し温泉付き
- 「東の杜 ドッグヴィラ」はプライベートドッグラン付き。開放的な庭で遊ぶ愛犬と近くで過ごせます。



東の杜 スノーヴィラ(4名)内観 完成イメージ



東の杜 スノーヴィラ(4名・サウナ&ブローバス付き) 完成イメージ



東の杜 ドッグヴィラ(6名)内観 完成イメージ

＜各部屋タイプ＞

客室タイプ	最大人数	延床面積	棟数	合計	設備・機能
東の杜 ドッグヴィラ	4名	88.72 m ²	12棟	22棟	温泉・暖炉 プライベートドッグラン 足洗い場
	6名	96.46 m ²	7棟		
	8名	127.20 m ²	3棟		
東の杜 フォレストヴィラ	4名	88.72 m ²	3棟	9棟	温泉・暖炉 プライベートガーデン
	6名	96.46 m ²	3棟		
	8名	127.20 m ²	3棟		
東の杜 スノーヴィラ	4名	86.53 m ²	3棟	10棟	温泉・暖炉・スキーIN/OUT
	4名	114.54 m ²	7棟		温泉・暖炉・サウナ・ブローバス スキーIN/OUT

2. 滞在価値を高める多彩な機能を集約した「杜のテラス」を新設

レセプション棟とアクティビティ棟からなる「杜のテラス」を新設します。ドッグフレンドリーな機能に加え、アクティブからリラックスするひとときまで、多彩な滞在スタイルを叶える施設とサービスを拡充させます。



【特長】

●レセプション棟 ドッグフレンドリー施設の充実

- 愛犬同伴可能なレストラン「二樹」
- 宿泊者専用「杜のラウンジ」
- 愛犬の滞在満足度を上げる屋内ドッグランやドッグケアハウス

●アクティビティ棟 滞在価値を向上させる施設とサービス

- プライベートサウナは4名用の2室完備(予約制)
- フィットネス
- レンタル受付(スキー・レンタサイクル)、ロッカールームなどの機能を集約

3. 人と愛犬の食体験を提供するレストラン「二樹」を新設
「杜のテラス」レセプション棟の1階に、愛犬同伴で食事可能なレストランを新設します。



レストラン「二樹」店内イメージ

- 【特長】
- 滞在中的お食事もお愛犬と一緒に
 - ・愛犬同伴可能なレストラン
 - ・レストラン内には愛犬用のブッフェボードを用意

＜レストラン「二樹」施設概要＞
営業時間：6:30A.M.～9:00P.M. (L.O.8:30P.M.)
スタイル：朝食 ハーフブッフェスタイル
ランチ ア・ラ・カルト
ディナー 前菜のハーフブッフェ
メインのプリフィックススタイル
収容人数：計 68 席
(室内 48 席うち個室 1 室 8 席、テラス席 20 席)

宿泊者特典

特典	内容
ラウンジ利用	滞在中の軽食、スイーツ、ドリンク
ウェルカムドリンク &スイーツ	お部屋でチェックインとウェルカムドリンク&スイーツ、 愛犬専用ウェルカムトリート
他館温泉入浴	軽井沢プリンスホテル イースト「FOREST HOT-SPRING」 軽井沢プリンスホテル ウェスト「MOMIJI HOT-SPRING」
駅前サービス	軽井沢駅前の「ゲストサービスセンター スマイルコンシェルジュ」のサービス、 ホテルまでの送迎、荷物のお預かりやデリバリー
無料送迎サービス	軽井沢駅、エリア内各ホテル、軽井沢 72 ゴルフ、晴山ゴルフ場、軽井沢 千ヶ滝温泉など
アクティビティ	軽井沢プリンスホテルホテルゴルフコース 9 ホールプレー／レンタサイクル／ ボウリング／スキーリフト券／テニス
愛犬用備品貸出	愛犬用バスタブ／バギー／自転車用ペットトレーラー(有料)

施設概要

- 【エリア名 称】ヴィラプリンス軽井沢 東の杜
【開業予定日】2027 年 7 月 30 日(金)
【Web サイト】<https://www.princehotels.co.jp/karuizawa-area/villa-prince-karuizawa/east-wood/> (開業 Web サイト)
【客 室 棟 数】全 41 棟
【施 設】フロント、レストラン、ラウンジ、サウナ、フィットネス、スキーレンタル、ロッカー、ドッグケアハウス、
屋内外ドッグランなど
【所 在 地】長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1016-75
【ア ク セ ス】北陸新幹線 軽井沢駅より徒歩約 10 分、碓氷軽井沢 I.C.より車で平常時約 19 分
【運 営】株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
※上記内容はリリース時点(2026 年 10 月 19 日)の情報であり、変更になる場合がございます。

2026 年 11 月 9 日(月) 12:00NOON より予約開始

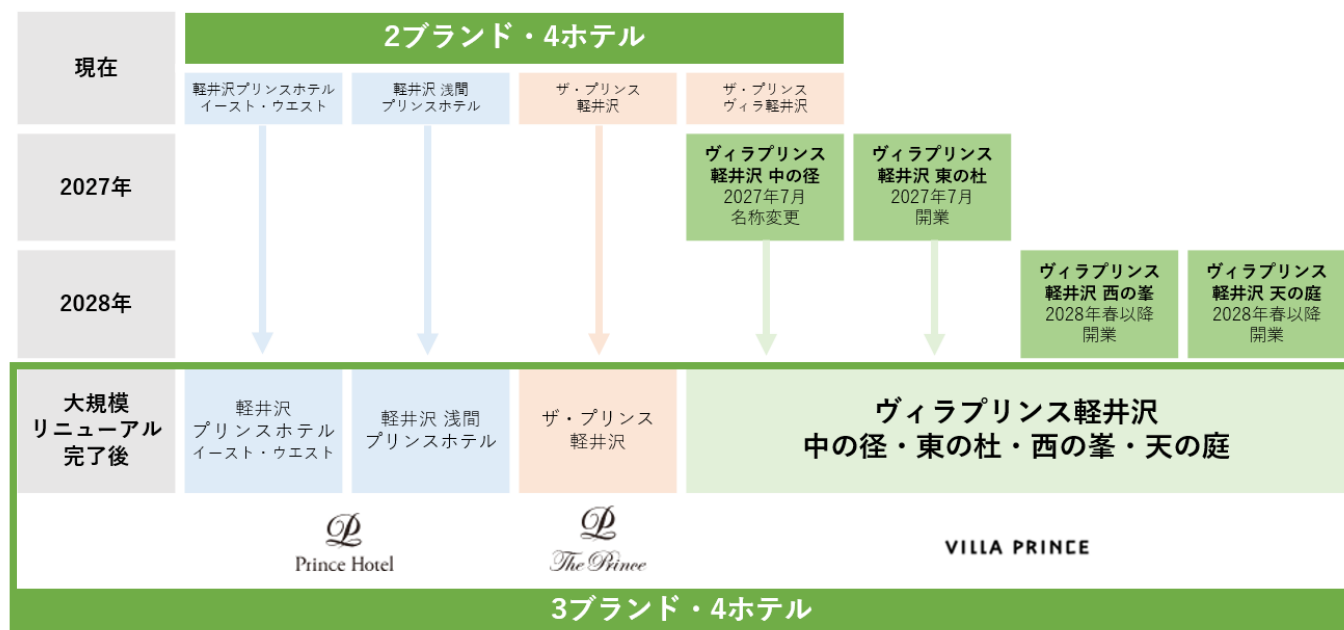
◎お客さまからのご予約・お問合せ

TEL:0267-42-1111 (ヴィラプリンス軽井沢 東の杜 予約係)

URL:<https://www.princehotels.co.jp/karuizawa-area/villa-prince-karuizawa/east-wood/>

プリンスグランドリゾート軽井沢の新たなブランド・ホテル構成

現在、プリンスグランドリゾート軽井沢では、2ブランドからなる4ホテルを運営しています。今般の大規模リニューアル完了後には3ブランド・4ホテルとなり、さらに多様な滞在ニーズに応えるリゾートへと進化します。



※会員制ホテル「プリンス パケーション クラブ軽井沢浅間」および「プリンス パケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間」を除く

世界的建築家 坂 茂氏による自然や環境にも配慮した設計・デザイン

世界的建築家である坂 茂氏設計により、既存樹木を残し、地形の特長を生かした配棟計画による自然への配慮やこれまでの歴史を大切にしながら既存のコテージを活用することで環境負荷の軽減など、軽井沢の豊かな自然を守りながら五感を刺激する心地よい空間で滞在シーンを演出いたします。

<坂 茂氏プロフィール>

1957年 東京都生まれ。クーパー・ユニオン建築学部(NY)で建築を学び、東京、パリ、ニューヨークに事務所を構える。紙管を使った建築や、木材を使った革新的な構造で知られている。代表作はポンピドゥー・センター・メス(2010年)、紙の大聖堂(2013年)、大分県立美術館(2015年)、ラ・セーヌ・ミュージカル(2017年)、静岡県富士山世界遺産センター(2017年)、SIMOSE(2023年)。1995年にNGO「Voluntary Architects' Network(VAN)」を設立し、世界各地での災害支援に数多く貢献したことから、プリツカー建築賞(2014年)、マザー・テレサ社会正義賞(2017年)、アストゥリアス皇太子賞平和部門(2022年)、AIAゴールドメダル(2026年)を受賞。現在、芝浦工業大学特別招聘教授。



日本を代表するデザイナー 原 研哉氏によるブランド構築

数多くのブランドプロジェクトを手がける日本を代表するデザイナー・原研哉氏を迎え、ブランドロゴ、ホテル名称の開発を推進するとともに、新たな滞在価値を体現する独自のブランドの世界観を創りあげました。

<原研哉氏プロフィール>

1958年生まれ。デザイナー。日本デザインセンター代表取締役社長。武蔵野美術大学教授。世界各地を巡回し広く影響を与えた「RE-DESIGN—日常の21世紀」をはじめ、「HAPTIC」「JAPAN CAR」「HOUSE VISION」など、既存の価値観を更新する展覧会を国内外で展開している。長野オリンピック開・閉会式プログラムや愛知万博では、日本文化に深く根ざしたデザインを実践。2002年より無印良品のアートディレクターを務め、松屋銀座、森ビル、蔦屋書店、GINZA SIX、ミキモト、ヤマト運輸、中国の小米のVIデザインなど、活動は領域を問わない。2011年、2012年には北京・上海で大規模な個展を開き、2016年にはミラノで「100の動詞」展を開催。外務省「JAPAN HOUSE」では総合プロデューサーとして、日本文化を未来資源とする仕事に注力している。2019年には「低空飛行」を立ち上げ、独自の視点から日本を紹介し、観光分野に新たなアプローチを試みる。2024年に紫綬褒章を受章。2025年大阪・関西万博では「BLUE OCEAN DOME」の総合プロデュースを担当した。



進化を続けるプリンスグランドリゾート軽井沢

軽井沢プリンスホテルを含む「プリンスグランドリゾート軽井沢」は、軽井沢駅前の広大なロケーションにさまざまなタイプの客室・宴会場を備えた4つのホテル、2つの会員制ホテルのほか、7つのゴルフ場・スキー場・結婚式場・ショッピングモールなど複合的な機能を持ち、多様なリゾートライフを提案しております。各ホテルにおいては、これまでもバリューアップを実施し、それぞれの持つ機能を強化することにより、ゾーニングの明確化を図っております。プリンスグランドリゾート軽井沢はバリューアップを続けることで、避暑地として発展してきた軽井沢に、ゴルフ、スキー、ショッピング、ウェディング、そしてMICEと新たな滞在価値を生み出し、四季を通じて多彩な体験を提供する総合リゾートとして発展を続けています。



プリンスグランドリゾート軽井沢のコンセプト「世代をつなぐ森の五感体験」

自然豊かな森に囲まれるプリンスグランドリゾート軽井沢は、西武グループが軽井沢で事業を開始してから100年余りをかけ、ご家族の成長や世代間のつながりをさらに深め、訪れる人々が自然と一体となれる理想的な舞台へと成長してきました。この地で過ごす豊かな時間が、これからも家族や友人との絆を深め、自然との触れ合いを通じて心身共に再生できる、人々にとってかけがえのない場所となりたいという願いを込めて、「世代をつなぐ森の五感体験」というコンセプトのもと、さまざまなサービスや体験価値を提供しております。このたびのリニューアルにおいても、このコンセプトを基本概念とし、空間づくりや体験コンテンツなど五感を刺激するシーンを演出してまいります。

プリンスグランドリゾート軽井沢 2005年以降の新設・リニューアル

- 2005年 軽井沢プリンスホテル イーストコテージ一部リニューアルし「プリンス森のドッグヴィレッジ」営業開始
- 2007年 軽井沢プリンスホテル イースト全館リニューアル、フォレスト ホット スプリング&スパ営業開始
- 2008年 ゲストハウスウェディング「フォレスタナ軽井沢」営業開始
軽井沢・プリンスショッピングプラザ ニューイースト、ガーデンモールオープン
- 2010年 軽井沢プリンスホテル ウェスト 客室リニューアル
- 2011年 軽井沢 72 ゴルフリニューアル
- 2012年 軽井沢プリンスホテル ウェスト宴会場リニューアル
ザ・プリンス 軽井沢全客室、「ライブラリーカフェ りんどう」リニューアル
- 2014年 ザ・プリンス ヴィラ軽井沢開業
軽井沢 72 ゴルフ 東コース クラブハウスオープン
軽井沢・プリンスショッピングプラザ 第7期増床
- 2015年 軽井沢プリンスホテル イーストコテージ 27棟 リニューアル
軽井沢プリンスホテル ウェスト 宴会場「千曲」リニューアル
- 2016年 軽井沢 浅間プリンスホテル 3階客室リニューアル
- 2017年 軽井沢プリンスホテル イースト 全客室・ロビー・レストランリニューアル
- 2019年 プリンス バケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間 開業
プリンス バケーション クラブ 軽井沢浅間 開業
軽井沢 浅間プリンスホテル 温泉棟新設、レストランリニューアル
- 2020年 軽井沢プリンスホテル ウェスト バンケットロビー・レストラン棟新設
宴会場・客室・レストランリニューアル
- 2021年 軽井沢プリンスホテル ウェスト 客室棟・温泉棟新設、ロビーリニューアル
- 2024年 晴山ゴルフ場 クラブハウス リニューアル
- 2025年 ザ・プリンス 軽井沢 リニューアル
- 2027年7月30日 ヴィラプリンス軽井沢 東の杜 41棟 開業予定(本件)
ザ・プリンス ヴィラ軽井沢をヴィラプリンス軽井沢 中の径へ名称変更
- 2028年春以降順次 ヴィラプリンス軽井沢 西の峯、ヴィラプリンス軽井沢 天の庭開業予定